委員会の審査報告系

各常任委員会では、付託された議案等をそれぞれ審査しました。 審査結果および審査概要は次のとおりです。※議案名は2ページを参照してください。

総務建設常任委員会

可決すべきもの >>> 議案第3号~議案第6号、議案第8号 議案第11号、議案第12号

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出2款・公金収納関連機器導入事業)

Q 市税等の収納機器を導入するための予算計上と のことだが、その補正概要は。

A 市役所本庁における市税等公金の収納業務を主に担っている千葉銀行派出窓口が、令和8年6 月末に廃止されることとなり、その窓口撤退後のサービス低下の防止および業務効率化を図るため、本庁1 階ロビーに「セルフ収納機」1台を導入するための予算を要求するものです。(窓口の年間利用実績:納付件数約24,000件、収納額約4億4,000万円)

そのほか、特に収納業務の多い収税課・会計課に、 利用者自らが操作して支払うことができる「セミセル フレジ」を1台ずつ、計2台を設置するための予算を 計上しています。

なお、予算額約1,800万円のうち導入コストは約1,300万円、その後のランニングコストは約500万円/年を見込んでいます。



本庁正面玄関入ってすぐの銀行派出窓口

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出2款・地域おこし協力隊事業)

図 当該事業で実施しようとする業務内容は。 また、事業の導入にあたり、先進事例の調査研 究等に取り組んでいるのか。

A 地域おこし協力隊の主な活動内容としては、外からの新たな視点や柔軟な発想を活かした移住 定住支援の取り組みをお願いしたいと考えており、定員2名・任期3年の隊員募集を計画しています。

国主催の研修会のほか、すでに地域おこし協力隊制度を導入している県内自治体へ視察を行うなど、情報収集に努めています。

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出4款・指定ごみ袋配付による家計応援事業)

国からの臨時交付金を活用し、可燃ごみ袋20 枚、ペットボトル用資源ごみ袋20枚を全世帯へ配付する計画とのことだが、昨今の物価高騰による 食品や日用品の値上げが、特に家計の負担になってい るという声もある中、商品券の発行ではなく、当該事 業内容とした理由は。

A 昨年度から、物価高騰支援給付金や定額減税調整給付金を継続して行っている点や、今回決定された本市への臨時交付金が約1億6,000万円という限られた額である点、国において全国民への給付金を検討中との報道がある点など総合的に勘案した結果、より多くの対象者へ還元できる事業として指定ごみ袋の配付を選択しました。

文教厚生常任委員会

可決すべきもの >>> 議案第7号~議案第10号

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・小学校施設整備事業)

南郷小学校および山武北小学校の職員室等の照明器具をLED化するための予算要求とのことだが、当初予算ではなく補正による対応となった理由は。

A 先般、令和8年度当初予算の積算のため、各学校からの要望をもとに現地確認を行ったところ、要望の場所とは別に職員室の複数か所の照明が故障しており、必要な照度を満たしていないことが判明しました。

教員の健康面および業務環境改善の観点から、予定 を前倒し、補正をお願いするものです。

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・さんぶの森公園改修事業)

Q 施設改修工事として約145万円増額とする補 正内容は。

A 児童用として設置しているコンビネーション遊 具の木製の基礎部分に、経年劣化による腐食が 見つかったため、その改修費用として補正をお願いす るものです。

これは、今年5月に行った遊具点検において指摘された不具合箇所であり、現在は当該遊具の使用を制限しているところです。



使用制限中のさんぶの森公園遊具

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・幼稚園施設整備事業)

Q 施設修繕工事として約116万円増額とする補 正内容は。

A 日向幼稚園の保護者が園児送迎時に使用している砂利の駐車場について、流出した砂利の補充

および敷きならし、駐車区分けのロープ張り 直し等を実施するため の整備費用として補正 をお願いするものです。



日向幼稚園駐車場

議案第8号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (第3表 債務負担行為補正・日向小学校通学 バス運行業務委託料)

関制が5年間、限度額を約2億9,000万円と する予算額が計上されているが、他の学校の当 該業務委託料の状況は。

A 市内小中学校で通学バスを運行しているのは、日向小学校のほかに2校あり、①松尾小学校はマイクロバス2台の運行で、令和6年度からの5年間の委託料は約8,000万円、②山武望洋中学校は大型バス2台の運行で、令和4年度からの5年間の委託料は約7,600万円です。

なお、他校と比較して、大幅に積算額が大きくなっている理由としては、日向小学校の運行台数を大型バス2台、中型バス2台の計4台分で積算しているためです。

また、委託料設計の際に基準とする国土交通省が定める運賃単価が令和5年8月に引き上げられており、さらには、今年の10月頃にも再度、単価見直しとなることが見込まれているため、それら上昇分を踏まえた積算額となったことも大きな要因として挙げられます。